

## 令和2年度 柳町コミュニティハウス 事業計画書

### 1 基本的方針

地域の皆様の自主的な活動や相互交流の促進のため、柳町コミュニティハウスが楽しい「居場所」であり、誰もが「つながり」を実感できる場として施設の提供ができるよう、運営してまいります。

- ① 前身の青少年図書館以来の地域の皆様の信頼とご支援を大切にしながら、地域との連携とコミュニティの形成により、地域活動活性化の一翼を担います。
- ② 最良のサービスを提供するため、地域や利用者の声に耳を傾け、絶えず運営改善に努めます。
- ③ 公共施設としての使命と社会的責任を自覚し、徹底したコンプライアンスによる経営を行います。
- ④ 金沢区民協働支援協会が管理する全施設間のネットワークを活かして、効率的かつ創意工夫に基づく効果的な運営を行います。
- ⑤ 円滑な事業の推進のため、働きやすい職場環境の確保と人材の育成に取り組みます。

### 2 施設運営体制

職 種	人数	雇 用	業 務 内 容 等
館 長	1	常 勤	運営管理の総括責任者
副 館 長	1		館長の補助、庶務・経理・事業等の責任者
主 任	1	時給職員	副館長補佐、図書管理、スタッフ指導
受付スタッフ	5	時給職員	利用の受付、施設の維持管理・清掃、自主事業等の実施補助、用具・器具の貸出

### 3 運営方針

#### ① 公の施設としての管理

利用上のルールやマナーを公平かつ適正に運用し、利用者の信頼を得てまいります。また、接遇、人権などの研修の徹底により接遇面での公平性に努めます。

#### ② 利用者ニーズの把握と運営への反映

地域及び利用者団体等から構成される「コミハ委員会」「利用者会議」、利用者からの直接のご意見やアンケート実施等で利用者のニーズを的確に把握し、運営に反映します。

#### ③ 安全対策

事故・火災・気象災害・地震・不審者・盗難等事件を想定した「災害発生時の緊急対応マニュアル」に沿った対処と、消防法令に基づく管理計画を遵守します。また、「津波一時避難施設」に指定されていることから、非常時における区役所との連携を確認し地域住民の安全確保を図ります。

#### 4 令和2年度事業運営

##### ① 自主事業

地区センターの設置目的を効果的に実施する取組に加え、地域特性から、「高齢者の生きがい」「健康づくり」「子育て支援」が求められており、幼児から高齢者まで幅広い年齢層の参加ができるような事業を企画します。また、旧青少年図書館からの転換型コミハとしての蔵書の多さの特色を活かした事業を進めていきます。

##### ② 図書環境の充実

図書購入については、利用者のリクエストに積極的に応え蔵書を充実させるほか、貸出人気ランキングや季節本の展示等により、読書活動の推進を図ってまいります。

##### ③ 「横浜市節電・省エネ対策基本方針」に基づく管理計画

省エネ法に基づく「管理標準」を導入した令和元年度の実績を踏まえ、エネルギー使用量・使用料金の四半期管理評価を行い、今後もコスト削減と低酸素社会に向けた取組みを継続します。

#### 5 職員育成

##### ① 施設間の情報共有と課題解決

館長会議等で運営上の課題を議論し、共通認識をもって業務改善策を検討します。副館長会議では、自主事業の意見交換等、より良い運営に反映させます。

##### ② 個人情報保護の徹底

個人情報の保護に関する法律及び同条例、指定管理業務仕様書の個人情報取扱特記事項の遵守するために、「個人情報取扱マニュアルとチェックリスト」による研修と実行を徹底します。

##### ③ OJT研修によるスキルアップ

実務研修・接遇研修などを実施し、ベテラン職員の実務経験の継承を通じて、職員一人ひとりの知識と行動力を高めるとともに、職員全体で取り組む組織風土を醸成し、現場対応力を向上します。

**令和2年度 「柳町コミュニティハウス」 収支予算書兼決算書**  
(2020. 4. 1~2021. 3. 31)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	21,145,000		21,145,000		21,145,000	横浜市より
利用料金収入	0		0		0	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	577,000		577,000		577,000	
自主事業収入			0		0	
雑入	180,000	0	180,000	0	180,000	
印刷代	80,000		80,000		80,000	
自動販売機手数料	100,000		100,000		100,000	
駐車場利用料収入	0		0		0	
その他（広告ラック収入・預金利息）	0		0		0	
<b>収入合計</b>	<b>21,902,000</b>	<b>0</b>	<b>21,902,000</b>	<b>0</b>	<b>21,902,000</b>	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>人件費</b>	<b>13,265,000</b>	<b>0</b>	<b>13,265,000</b>	<b>0</b>	<b>13,265,000</b>	
給与・賃金	11,580,000		11,580,000		11,580,000	館長・副館長及び時給職員6名
社会保険料	1,120,000		1,120,000		1,120,000	
通勤手当	550,000		550,000		550,000	常勤職員・時給職員
健康診断費	15,000		15,000		15,000	常勤職員
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
<b>事務費</b>	<b>1,386,000</b>	<b>0</b>	<b>1,386,000</b>	<b>0</b>	<b>1,386,000</b>	
旅費	2,000		2,000		2,000	出張旅費
消耗品費	350,000		350,000		350,000	事務消耗品費
会議贈い費	5,000		5,000		5,000	
印刷製本費	0		0		0	
通信費	200,000		200,000		200,000	インターネット・電話代・郵送料等
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0		0		0	目的外使用料等
その他	0		0		0	(リース経費等)
備品購入費	80,000		80,000		80,000	
図書購入費	370,000		370,000		370,000	
施設賠償責任保険	12,000		12,000		12,000	
職員等研修費	20,000		20,000		20,000	
振込手数料	0		0		0	
リース料	247,000		247,000		247,000	
手数料	100,000		100,000		100,000	
地域協力費	0		0		0	地域イベントの協力費等
<b>事業費</b>	<b>488,000</b>	<b>0</b>	<b>488,000</b>	<b>0</b>	<b>488,000</b>	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	488,000		488,000		488,000	
自主事業費			0		0	イベントの実施
<b>管理費</b>	<b>2,610,000</b>	<b>0</b>	<b>2,610,000</b>	<b>0</b>	<b>2,610,000</b>	
光熱水費	1,140,000	0	1,140,000	0	1,140,000	
電気料金	800,000		800,000		800,000	
ガス料金	300,000		300,000		300,000	
水道料金	40,000		40,000		40,000	
清掃費	71,000		71,000		71,000	日常・定期清掃費
修繕費	500,000		500,000		500,000	
機械警備費	159,000		159,000		159,000	
設備保全費	736,000	0	736,000	0	736,000	
空調衛生設備保守	33,000		33,000		33,000	
消防設備保守	70,000		70,000		70,000	
電気設備保守	615,000		615,000		615,000	
害虫駆除清掃保守	18,000		18,000		18,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	0		0		0	(ピアノ、音響、コピー機保守費)
共益費	4,000		4,000		4,000	諸費
<b>公租公課</b>	<b>1,129,000</b>	<b>0</b>	<b>1,129,000</b>	<b>0</b>	<b>1,129,000</b>	
事業所税	0		0		0	
消費税	1,112,000		1,112,000		1,112,000	
印紙税	0		0		0	
その他（法人税）	17,000		17,000		17,000	
<b>事務経費（計算根拠を説明欄に記載）</b>	<b>3,024,000</b>	<b>0</b>	<b>3,024,000</b>	<b>0</b>	<b>3,024,000</b>	
本部分	3,024,000		3,024,000		3,024,000	労務・経理等の本部事務経費
当該施設分			0		0	
<b>二一ス対応費</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>支出合計</b>	<b>21,902,000</b>	<b>0</b>	<b>21,902,000</b>	<b>0</b>	<b>21,902,000</b>	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		
管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		

目標設定・自己評価合体版

令和2年度 柳町コミュニティハウス 自己評価表

目標設定の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標に対する実績	今後の取組 (改善計画) <b>第29条第2項</b> <b>第38条第4項</b>	自己評価
利用者サービス	<p>事業計画書</p> <p>(2)イ 地域特性、地域ニーズ</p> <p>地域住民の高齢化に対し、活動の場の提供により、高齢者の居場所づくりとして機能できるよう、また、要望に沿った多様な事業の実施により活性化を図ります。</p>			
	<p>(4)エ 利用者ニーズの把握と運営への反映</p> <p>利用に関するアンケートや図書利用についてのアンケート及び利用者会議などの実施により、利用者ニーズを把握し、事業や施設運営に反映します。</p>			
	<p>(4)オ 利用者サービス向上の取組</p> <p>サービス向上の第一は心のこもった対応マナーであることを基本とし、利用者満足度の高いサービスを提供します。</p>			
	<p>【数値目標】利用者満足度:R1 88.7%→1 ポイントアップ</p>			
業務運営	<p>事業計画書</p> <p>(3)ウ 緊急時の体制と対応計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「事故、災害発生時の緊急対応マニュアル」に沿い対処し、避難訓練等の実施と、全職員を対象としたAEDの習熟訓練を年1回実施します。</li> <li>・「津波避難施設」の指定施設として、また災害時における災害時協定を結ぶなど、区との連携により地域住民の安全確保を図ります。</li> </ul>			
	<p>(4)ア 設置理念を実現する運営内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民の自主的な活動の場、交流の場として利用できる身近な施設として運営します。</li> <li>・子どもから大人まで、地域住民の相互交流を深めることができ、地域ニーズに対応した事業を進め地域活性化を図ります。</li> </ul>			

	<p>イ 利用促進策 新規利用者開拓のための地域への情報発信をこれまで以上に高めるために、当施設情報紙の内容と、年間発行回数を見直し、施設の宣伝に努めます。</p>			
	<p>【目標】事業案内と新着図書情報だけにとどまらず、自主事業実施報告、各団体紹介コーナーなど施設の活動状況のわかる紙面作りと、これまでの隔月発行から毎月発行とします。</p>			
	<p>キ 本市重要施策に対する取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境への配慮 廃棄物の減量化、資源化により「ヨコハマ 3R 夢プラン」に沿って的確な実践により環境課題に対応します。</li> <li>・災害に強いまちづくり 横浜市から指定されている「津波避難施設」としての運用については、区との密接な連携により、地域住民の安全、安心のための必要な措置を講じます。 また、地域と連携してできる防災活動においては、地域町内会主催の防災訓練等に積極的に参加します。</li> </ul>			
	<p>(5) 自主事業計画 指定管理Ⅲ期における実績を活かすと共に、多様な事業内容と地域のニーズに対応した自主事業を展開します。</p>			
職員育成	<p>事業計画書 (3)ア 管理運営に必要な組織、人員体制 今年度よりスタッフ6名のうち1名を主任とし、副館長を補佐し、通常業務のほか、スタッフを取りまとめ指導ができることを人材の基準とします。</p>			
	<p>イ 個人情報保護等の体制と研修計画 個人情報の保護に関する規定及び個人情報関連法令を順守し、個人情報取扱マニュアルと個人情報取扱チェックリストによる研修と実行を徹底します。</p>			
	<p>【数値目標】個人情報の取り扱い事故ゼロ</p>			
	<p>【数値目標】苦情件数:年間10件以下</p>			

財務	<p>事業計画書</p> <p>(6) 施設の維持管理計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・建築基準法第 12 条点検による報告以外にも、日常点検や委託業者による点検結果について「施設管理者点検マニュアル」に基づき、支援協会事務局及び区役所に報告のうえ十分に協議し、建築局の技術支援を受けるなどのほか、適切な修理・保全措置を講じます。</li> <li>・競争原理を採用した、公平かつ効率的な業者選定を行います。</li> </ul>			
	<p>(7) 収支計画</p> <p>自主事業収入+雑収入についての増収を図ります。また、費用対効果を常に意識し、経費削減に取り組めます。</p>			
	<p>【数値目標】維持管理費：前年度比±0%</p>			
利用者等の意見	<p>利用者から寄せられた意見・要望</p> <p>常設のご意見箱、利用者アンケート、コミハ委員会、利用者会議など多様な機会により利用者の意見を把握</p>			

《自己評価》

A：計画、目標を上回って実施

B：計画、目標を保持して実施

C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載